



えがお 愛顔つなぐえひめ国体

Wrestling



みきゃん

このコーナーでは、2017年（平成29年）9月30日（出）～10月10日（火）に開催される第72回国民体育大会「愛顔つなぐえひめ国体」の、宇和島市で開催される競技（正式競技：4競技、特別競技：1競技、デモンストラシヨンスポーツ：1種目）を会期順に紹介していきます。

第4回は、正式競技の「レスリング」です。



競技説明

レスリングには「グレコローマンスタイル」と「フリースタイル」の2種類があります。

グレコローマンスタイルは、上半身のみを攻撃対象としており、組み合ってから投げ技など多くの大技が見られ、ダイナミックな試合展開が楽しめます。フリースタイルは、全身を自由に使って攻撃ができ、スピード感あふれる攻防が魅力です。

試合は、両スタイルともにトーナメント方式で行い、1ピリオド3分間を2ピリオド制で行います。決めた技によってポイントが与えられ、2ピリオドの合計得点の高い選手が勝ちとなりますが、フォール（相手の両肩をマットに1秒以上つける）を決めた場合は、その時点で勝ちとなります。



エール!

— 国体出場を目指す皆さんへ —



松本 慎吾 さん

津島町出身、日本体育大学レスリング部監督
元オリンピック日本代表

国体への初出場は高校3年生のときの福島国体（1995年）で、柔道からレスリングに転向して初優勝しました。その後大学4年生のときの熊本国体（1999年）で2回目の優勝と、節目節目で最高の結果に繋げることができました。私自身、国体を経験したことで世界へ羽ばたくきっかけになったと、その当時のことを思い出します。

えひめ国体では、レスリング競技が地元・宇和島で開催されるということで、本当に嬉しく思います。現役選手のころ、多くの人に応援していただいた感謝の気持ちを忘れず、指導者となった今、愛媛県に恩返しができるよう、またえひめ国体成功のために尽力していきたいと思えます。

最後に、国体出場を目指す選手の皆さんへ。「目標・目的」を明確に、それに向けて本気で取り組んでください。本気になれば行動は変わり、行動が変われば成功へと導かれます。

選手1人ひとりの健闘を心からお祈りします。

▷国体の前年（平成28年）には競技会運営能力向上などを目的に、同じ会場でリハーサル大会が開催されます。レスリングは、内閣総理大臣杯全日本大学レスリング選手権大会を開催予定です。

※次回は、広報うわじま2月号に掲載します。

< 問合せ先 >

えがお 愛顔つなぐえひめ国体宇和島市実行委員会事務局
（国体推進課内） ☎49-7087

<http://www.ehimekokutai-uwajima.jp/>